

鹿島・松が谷地域にお住まいの皆様へ 教育委員会からのお知らせ

平成 17 年 9 月

八王子市教育委員会

日ごろは本市教育行政につきまして、特別なご支援ご理解をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、鹿島・松が谷地域の小学校につきましては、この地域の児童数の減少から、各学校とも小規模化しており、教育委員会は、平成13年1月に鹿島・松が谷・三本松小学校の統合の計画を発表しました。その後、保護者や地域の皆様と意見交換・協議を重ねながら、平成16年4月に松が谷小学校と三本松小学校が統合しました。

つきましては、今後のこの地域の児童数の推移や小規模校への対応についての教育委員会の基本的な考え方などについて地域の皆様にお知らせいたします。

鹿島・松が谷地域の小学校について

教育委員会は、平成13年1月に児童の適正な教育環境を維持していくために、この地域の3つの小学校を1つの小学校に統合する計画を発表しました。その後、保護者・地域の皆様からは、小規模な学校のメリット・デメリットや通学上の課題など統合の是非についての様々な意見が寄せられました。そして、当面、この地域に鹿島小学校と松が谷小学校の2校が残るものとして皆様から一定の理解を得て、平成16年4月に三本松小学校と松が谷小学校が統合しました。

しかしながら、2校の小規模は解消されておらず、子ども達の教育環境としては課題を残しています。

今後、保護者・地域の皆様と意見交換を重ねながら、この地域の小学校の課題を解消していきたいと考えていますのでご理解いただきますようお願いいたします。

小規模化している学校への対応

教育委員会では「八王子市立適正配置等審議会(教育委員会の附属機関)」の答申(平成12年6月)に基づき、学校においては、集団生活としての活力を生み出すためにも一定規模の児童生徒数及び学級数が必要であると考えています。今後、児童生徒数が大幅な増加が見込まれない学校については、地域・保護者との意見交換を重ねながら、統合も一つの対応策とし、早急に改善を図る必要があると考えています。

このことから、これまでに松が谷地域の他、館地域と寺田地域でそれぞれ小学校の統合を行いました。

この地域については、通学区域の検討や大規模な住宅建設の計画による児童数の推移を見ながら、今後も継続的な児童数の増加が見込まれない場合には、統合を検討していく必要があると考えています。

これまでの主な経過

- 平成12年6月「八王子市立学校適正配置等審議会」答申
(要点) 小規模校・大規模校のメリット・デメリットを検証しつつ、12学級から18学級を適正規模とし、適正規模の維持が必要である。
- 平成13年1月25日 教育委員会の基本方針「市立学校の適正規模化について」決定
(要点) 答申を踏まえ、教育委員会として適正規模の維持のため、具体的な学校・地域をあげて統廃合を推進していく方針を決定。(松が谷・鹿島、館、寺田地域)
- 平成13年1月25日 鹿島・松が谷・三本松小学校の保護者と地域へ統廃合の計画を提示。
- 以降、三本松小学校を最終的な3校の統合校として、当初提案を協議・検討しながら修正案を提示。
- 平成14年1月25日 これまでの検討、児童の通学の安全面などの課題の整理を行いながら、「3校統合の実施についてお知らせ」として、最終統合及び安全対策等を提示。
- 平成14年7月5日 上記、統合計画について、各校のアンケート結果や保護者の会の決定等を踏まえ、「統合の見直し案」を示す。今後は当面、2校の統合と協議会形式により協議していくことを提案。
- 平成14年11月 「鹿島・松が谷地域学校づくり・地域づくり連絡協議会」を設立し、統廃合に向けて、保護者・地域の検討・協議開始。
- 平成16年4月 協議会の提言を受け、松が谷小学校と三本松小学校の統合を実施。
- 平成16年7月 今後の統合については、改めて協議するとして、第17回をもち同協議会解散。

[裏面につづく]

児童・未就学児童数の推移

平成17年4月8日現在

(人)

鹿島小学校	通学区域内 未就学児童数						上段 通学区域内児童数 / 下段 在籍児童数						
	年齢・学年	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	1年	2年	3年	4年	5年	6年
通学区域内人数	25	25	26	25	25	25		27	26	21	33	25	30
								24	23	20	28	23	31

松が谷小学校	通学区域内 未就学児童数						上段 通学区域内児童数 / 下段 在籍児童数						
	年齢・学年	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	1年	2年	3年	4年	5年	6年
通学区域内人数	36	51	38	48	42	42		24	47	42	34	36	33
								24	45	43	31	38	35

通学区域内人数は住民基本台帳登録者数

鹿島・松が谷地域の住宅建設について

現在、この地域には集合住宅の建設計画があり、児童数の増加が見込まれます。

鹿島地域 [松が谷駅東側] (2.1h) を二分割し、現在169戸規模の集合住宅が建設中です。(平成18年3月末入居予定) 残りの部分についても集合住宅の予定ですが、詳細は今のところ未定です。(130戸規模の予定)

松が谷地域 [大塚西公園南側] (1.2h) に集合住宅159戸の建設予定があります。(平成19年3月入居予定)

今後の児童の増加見込み(推計)

集合住宅の入居児童が鹿島・松が谷小学校に就学した場合、平成26年頃をピークに児童の増加が見込まれますが、その後、再び減少が予測されます。

鹿島小学校は一時的に複数学級となる学年が発生しますが、継続的に複数学級を維持できる程度の児童数の増加はないものと予測できます。(推計は過去の同規模集合住宅の入居実績による。また、世帯あたりの児童数の比率に偏差があるため推計には幅があります。)

鹿島小学校	H17 現在	ピーク時 H26	H33
児童数(人)	149	240~338	219~249
学級数(学級)	6	7~12	6~9
松が谷小学校	H17 現在	ピーク時 H25	H33
児童数(人)	216	307~361人	288~313
学級数(学級)	8	12	12

両校の保護者説明会を実施しました

この教育委員会からのお知らせの発行に先駆け、7月14日、15日に松が谷小学校と鹿島小学校の保護者の方に説明会を実施しました。

その際の保護者の方からの質問や意見の一部を紹介します。

Q. 教育委員会の具体的な統廃合の計画は?

A. 児童数の継続的な増加が見込まれない場合は、児童の適正な教育環境の確保の観点から、鹿島小学校と松が谷小学校の統合が必要であると考えています。

時期など具体的な計画は今後、地域・保護者の皆様と話し合いを重ねながら決めていきます。

Q. 隣接する由木東小学校は児童数が増加している。通学区域の見直しを行わないのか?

A. 通学区域の変更は学校の統廃合同様に、教育委員会が一方的に決めることはできません。また、市では学校選択制を実施していますので、通学区域の変更を行っても児童・保護者の希望が優先します。すなわち通学区域の変更だけでは、小規模化の解消にはならないと考えています。

Q. 鹿島・松が谷小学校が統合する場合の統合先はどこになるのか?

A. 統合先についても、地域・保護者の皆様との協議により決めていきますが、両校の間である旧三本松小学校が有効な候補地と考えています。現在、学校施設として使用していないため、八王子市がデジタルハリウッド大学に一定期間の賃貸借契約を行う予定です。しかし、教育委員会は再び(統合先として)学校施設と使用する場合は、返却してもらうという条件を附しています。したがって、契約期間内に旧三本松小を統合先の学校として使用することになっても支障はありません。

ご意見をお寄せください

このお知らせの内容や今後の鹿島・松が谷小学校のことなどについて、地域の皆様のお声をお寄せください。

〒192-8501 八王子市元本郷町3-24-1
 八王子市教育委員会事務局 学校教育部学事課
 電話(20)7326 FAX(27)8811
 E-mail: b301000@city.hachioji.tokyo.jp